

第3期横浜市子ども・子育て会議第1回保育・教育部会 第31期横浜市児童福祉審議会 第1回保育部会 合同会議 会議録	
日 時	平成28年12月12日（月）午後6時15分～午後8時45分
開催場所	マツ・ムラホール
出席者	石井 章仁副部長、尾木まり委員、神長美津子部長、菊池朋子委員、木元茂委員、天明美穂委員、長谷山景子委員、松本純子委員、丸山智美委員、村田由夫委員
欠席者	なし
開催形態	公開（傍聴者0人）※一部非公開
議 題	1 部会長、副部会長の選出 2 <報告事項>（公開案件） (1) 平成28年10月1日現在の保育所等利用待機児童数について【児福審】 (2) 特定教育・保育施設等における重大事故の再発防止のための検証委員会の設置について【児福審】 3 <議事>（非公開案件） (1) 小規模保育事業の認可及び補助金交付先法人の審査について【児福審】 (2) 法人の自主財源による整備に伴う新設保育所の認可について【児福審】 (3) 市有地貸付に伴う新設保育所の認可及び貸付先法人の審査について【児福審】 (4) 内装整備費補助事業における採択物件の整備区分の変更について【児福審】 (5) 株式会社立認可保育所及び小規模保育事業の社団法人化に伴う新規認可等について【児福審】【子ども・子育て会議】 (6) 横浜市預かり保育幼稚園等の新規認定について【子ども・子育て会議】
<部会長・副部会長の選出> 子ども・子育て会議保育・教育部会の部会長および職務代理者は、平成28年11月29日開催子ども・子育て会議において大日向委員長から部会長に神長 美津子委員、職務代理者に石井 章仁委員との指名により決定したことを事務局から報告。 児童福祉審議会保育部会の部会長、副部会長は互選により、部会長に神長 美津子委員、副部会長に石井章仁委員が選出され、承認される。	
<報告事項> (1) 平成28年10月1日現在の保育所等利用待機児童数について ○事務局（資料に基づき説明） ○天明委員 待機児童の定義の見直しが検討されていると聞いていますが、どのような状況でしょうか。 ○事務局 国においては、9月に学識経験者や市区町村を含めた検討会が始まり、既に2回開催されています。本市はメンバーではありませんが、ヒアリングに呼ばれました。見直しの内容はまだ具体的には示されていませんが、育児休業や求職活動などが論点となっており、自治体間のバラつきをなくす方向で検討を進めているようです。 ○神長委員 391人の待機児童は、29年4月にはどうなってしまうのでしょうか。 ○事務局 29年4月に向けては、新規整備や既存保育所の活用、年度限定型保育の実施調整、保育士確保など、引き続き年度末まで受入枠拡大に取り組み、待機児童ゼロを目指していきます。 ○尾木委員 育休関係の1,756人は29年4月には育休期間がきれてしまう可能性があるのではないのでしょうか。	

○事務局 育休の取得期間は様々であり、企業によっては保育所に入れないという保留通知がないと育休延長が認められないケースなどもあるようです。4月以降も引き続き、育休を取得できる方、その前に期限が来てしまう方がいらっしゃり、一概には言えません。

(2) 特定教育・保育施設等における重大事故の再発防止のための検証委員会の設置について

○事務局 (資料に基づき説明)

以降、〈議事〉(非公開案件)

資料	資料1 横浜市子ども・子育て会議保育・教育部会、第30期横浜市児童福祉審議会保育部会 委員名簿 資料2 横浜市子ども・子育て会議保育・教育部会、第30期横浜市児童福祉審議会保育部会 事務局名簿 資料3 横浜市子ども・子育て会議条例、横浜市子ども・子育て会議運営要綱 資料4 横浜市児童福祉審議会条例、横浜市児童福祉審議会運営要綱 資料5 平成28年10月1日現在の保育所等利用待機児童数について 資料6 特定教育・保育施設等における重大事故の再発防止のための検証委員会の設置について
----	--